

会 報 新 う ご き

編集・校正・発行 (社) 志太建築士会 〒426-0061 静岡県藤枝市田沼 2 丁目 9-20 Tel 054-637-9804

ブログ <http://sidaken.eshizuoka.jp/> E-メールアドレス sida-ken@sky.tnc.ne.jp

TOUKAI-0 藤枝地区 会合

2015 年 02 月 10 日

2 月 10 日 火曜日 19:00-19:40

場所 茶町 生涯学習センターにおいて

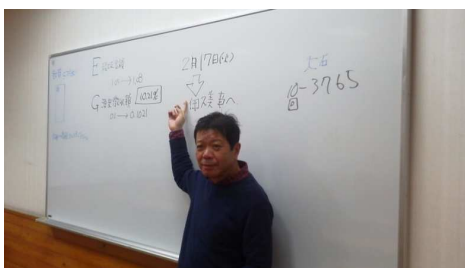
参加人数 20 人

標記会合が行われました。

今回は第 1 回から第 2 回分 (計 37 件分) の精算についてです。昨年度と変わったところは消費税が 5% から 8% に上がったところと源泉徴収額が 10.21% (0.1021) になった点です。ご注意ください。

今回の締め切りは 2 月 17 日です。伊久美さんの事務所まで期限厳守でお届けください。

自己宛手の封筒 (切手 82 円貼り付け)、個票、支払調書の 3 点セットです。



説明終了後の質疑

有開口壁、無開口壁の評価について



森みわ さん ニュースレター

2015 年 02 月 10 日

2) ぐるぐる回れ、周回遅れ達! ? (代表理事 森みわ)

パッシブハウス・ジャパンが今年の年賀状募金をユニセフ協会のシリア基金に絞ったのは何かの因縁だったのでしょうか。人道支援と真のジャーナリズムに命をささげた後藤さんの死を口実に、一気に報復行動を正当化しようとする日本政府。人質を本気で救出しようとした痕跡など一切無いというのに。12月の選挙に支障が無いように、そして原発輸出先であるトルコを巻き添えにしないようにという配慮だけははっきりとしたようですが・・・確かに毎日のように紛争地帯で失われる命の尊さは皆同じですが、軍人や武器商人の死をもって報復の口実というのは如何なものなのでしょうか? 日々の業務に支障が出そうな程、私の中でこのテーマはぐるぐると回り続けますが、能天気な国民気質が悪用されないためにも、平和が訪れるまではぐるぐると回り続けていて欲しいと思います。

(以下略) ブログを参照して下さい。

平成 26 年度第 5 回理事会 議事録

2015 年 02 月 14 日

平成 26 年度 第 5 回 一般社団法人志太建築士会 理事会 議事録

記録: 事務局 森田

日 時: 平成 27 年 2 月 9 日 (月) 18:30~20:30

会 場: 藤枝生涯学習センター

出席者: 理事 21 名

監事 2 名

■開会のことば 岩倉直前会長

■会長挨拶 酒井会長

・本日が最後の理事会となります。総会に向けて皆さん協力のほどお願い致します。

・昨日見たテレビで2040年に火星に行くプロジェクト番組をやっていました。その中で東京湾を埋め立てた人工地盤の上に1000mのビルを中心に東京を作り直す構想がありました。今後はコンピューター内で出来た建物を3Dプリンターを駆使して部品をつくるなど、次世代の建築は考えられないような変化をしていくかもしれません。

■報告事項 寺尾事務局長

・総会及び次年度骨子の会合をもちました。

■議 題

1. 会員加入状況 会費納入状況 事務局 下嶋事務員

- ・会費未納 会員2名
- ・次年度3名加入の予定あり承認した
森田恵子氏(酒井会長紹介)
小柳津勝美氏(加賀氏紹介)
(株)寿電機 (岩倉副会長紹介)

2. 各委員会と各地区の活動報告及び活動計画 各担当役員

会員委員会 中村茂委員長

- ・12/10 忘年会を行いました
- ・委員会近日開催予定です

情報委員会 金原委員長

- ・1/16 新年会を兼ねて第6回委員会を行いました
- ・2/18 次回委員会開催予定です
- ・事務局発信にて(情報収集等)アンケートをお願いしたいホームページブログを活用してください。(酒井会長)

スキルアップ委員会

- ・本年度事業終了しました

まちづくり委員会 橋本委員長

- ・1/30 委員会及び懇親会を開催しました
- ・次年度3/6 景観講習会、3/7 藤枝文化財巡りがありますので、参加をお願いします

TOUKAI-0特別委員会 持塚委員長

- ・耐震診断本日現在、藤枝147件 達成率90% 島田95件 達成率85% 川根 未定
島田地区は昨年度68件だが、本年度100件超えを目指します
- ・2/25 特別委員会開催予定です
- ・TOUKAI-0 特別委員会は、未会員34名いるので、本会入会の促進をお願い致します(酒井会長)

女性部会

- ・2/19 トラクス見学会予定 見学者6名の予定

P.e.c.o特別委員会 佐野前会長

- ・1/23 省エネ勉強会を行いました。参加者34名、まちづくりセンターから4名
- ・2/7 地域県産材普及、増田製材さん見学会をおこないました。参加者14名

建物保全防災特別部会 水野部会長

- ・12/10 学習会を開催しました
講師のみなさん(佐野氏、持塚氏、岩倉氏)ありがとうございました。

大工部会

- ・現在活動ありません
- ・部会名について大工部会だと門戸狭く、多くの人に参加できるように
『施工部会』に改名をしたい旨の決議願う
→満場一致にて承認され『施工部会』とする

各地区

島田地区 佐野正道副会長

- ・ジャンパーを作りましたが未受領者13名います
- ・本年度の地区活動は終了しました

藤枝地区 中村地区長

- ・産業祭の反省会以後活動は特になし
- ・次年度地区会長現在未定
- ・今後会合をもち地区会長決定の予定です

焼津地区 曾根常務

- ・1/30 次期役員候補者と集まり会合をもちました

3. 次年度役員選考について

- ・添付資料にて承認

※未定部分については、期限をもち(2月末日)組織を確定する

- ・委員会変更について現在4~5名程変更希望者がいます
※期限をもち(2月末日)組織を確定する
- ・3/3 三役会があります
- ・3/20 新旧役員引継ぎ会があります

4. 平成27年度総会について

- ・日程 4/27(月)大井神社宮美殿にて行います
※会場予約の都合上上記日時にて確定とする
- ・記念講演会 16時30分から18時
- ・総会は講演会の前に行う
- ・懇親会は講演会の後に行う

5. その他

事務局より

- ・現在までの予算執行状況の説明

・5周年記念事業についての基金とりこわしについての決議願う → 満場一致にて承認とする

■依頼事項等

・特になし

■閉会のことば

向坂副会長

県産材学習会

2015年02月17日

平成27年2月7日(土)10時～12時、「志太パッシブエコハウス・木漏れ陽の家」における、県産材学習会が、会員の増田製材所で行われました。参加者は14名です。



初めに酒井会長と中澤渉P、eco特別部会長の挨拶がありました。

「志太パッシブエコハウス・木漏れ陽の家」は、県産材を使いぬくもりのある家の普及を目指しています。また、「国交省の地域型住宅ブランド化事業」においては県産材を50%以上使用するルールとなっています。今回は、製材所にて県産材の学習会です。

まず、原木は県森連の土場にて入札で購入します。午前中にリストが提示され、午後、希望する原木の番号と金額を記入して札を入れます。製材してみないと木の質が解らないため、経験に基づいて入札することになります。



山林はおのずと傾斜しており、木も根元から湾曲します。製材するにあたり、木の背、腹、横っ腹を見極めます。まず、横っ腹を削ぎ落と

し、背を落とし、求める腹の部分となります。特に南斜面の背の部分は引いたとたんに反ってしまいます。使い物になりません。



人工乾燥の木は、急激に表面が乾燥しコーティングした状態になり、芯の部分に残っている水分が膨張して爆裂してきます。尺以上の梁は天然乾燥で2年半程かかりますが、安定した材となります。

製材所の見学の後、地元の木材をふんだんに使用した増田さんの自宅を見学しました。

若手の大工さんは、親方の元で修行してもなかなかその腕を発揮する機会に恵まれず、その技術が途絶えてしまうことが危惧されています。

「志太パッシブエコハウス・木漏れ陽の家」は、各省エネ基準を満たし、家族の成長に合わせることができる間取りの自由な造りです。

これを、会員の協力体制で実現させることにより、オナへの快適な住宅の提供、若手の大工さんの活躍の場の提供、県産材の普及などに役立つのではないかと期待します。

省エネ住宅ポイントとTOUKAI-0の補助金について

2015年02月19日

国の「省エネ住宅ポイント制度」とプロジェクト「TOUKAI-0」による木造住宅の耐震補強助成との関係について(注意)

平成27年3月10日から国の「省エネ住宅ポイント制度」のポイント申請の受付が開始されますが、静岡県で実施しているプロジェクト「TOUKAI-0」による木造住宅の耐震補強助成は、国費(社会資本整備総合交付金の効果促進事業)を活用した制度となっており、先般、国より、今回の「省エネ住宅ポイント制度」では、併用できない旨の回答がありました。

つきましては、プロジェクト「TOUKAI-0」による補助を受けて木造住宅の耐震補強工事を行った場合、「省エネ住宅ポイント」の耐震改修加算(15万ポイント/戸)の申請はできませんので、受付の際は、御注意いただくようお願いいたします。

記

【参考】国土交通省住宅局公表の省エネ住宅ポイントQ&A(抜粋)

29 他の補助金と併用は可能か

原則として目的が同じである他の補助金との併用はできません。ただし、国費の含まれない市区町村・都道府県独自の補助金については併用可能です。

3 耐震改修工事に関する地方公共団体が交付する補助金と併用可能か

併用は可能です。ただし、社会資本整備総合交付金の効果促進事業により補助の上乗せを行っている場合は、併用できない可能性があるため、地方公共団体にご確認ください。また、当該住宅の耐震改修に要した額から、他の補助金等で交付を受ける額を引いた額が15万円未満の

場合、耐震改修のポイント申請はできません。
 問合せ先 建築安全推進課 建築耐震班 担当：神尾、村松
 電話番号 054-221-3320

まちづくりセンターよりお知らせ

2015年02月24日

国土交通省からの技術的助言

リンク先の資料をご参照ください。

■耐火構造等に係る構造方法等の認定を受けた外壁に不燃材料等を張る場合の防火上の取扱いについて（技術的助言）

http://www.shizuoka-kjm.or.jp/cms_contents/files/files00000776004.pdf

■子ども・子育て支援法等の施行に伴う幼保連携型認定こども園の建築基準法上の取扱いについて（技術的助言）

http://www.shizuoka-kjm.or.jp/cms_contents/files/files00000776006.pdf

【発行元】

一般財団法人 静岡県建築住宅まちづくりセンター
 静岡市駿河区南町14番1号 水の森ビル
 TEL：054-202-5570（代） FAX：054-202-5285

2014 藤枝・島田産業祭 アンケート集計結果

2015年02月25日

2014 藤枝・島田産業祭でおこなったアンケート集計結果を報告します。

質問項目	回答内容	回答数	構成比
耐震診断と補強工事	昭和56年5月以前の住宅は2割、市役所の補助制度は3割の方が知っている。診断をした方の約半数は補強工事を行っている。		
	持ち家ですか		
	(1) 持ち家	75	80.6%
	(2) 持ち家でない	17	18.3%
	無回答	1	1.1%
	計	93	100.0%
建築時期は			
	(1) 昭和56年5月以前	19	22.1%
	(2) 昭和56年6月以降	53	61.6%
	無回答	14	16.3%
	計	86	100.0%
市役所の無料耐震診断を知っているか			
	(1) 知っている	15	31.9%
	(2) 知らない	2	4.3%
	無回答	30	63.8%
	計	47	100.0%
耐震の診断をしたか			
	(1) 耐震診断をした	14	30.4%
	(2) 耐震診断をしていない	3	6.5%
	無回答	29	63.0%
	計	46	100.0%
市役所で補強工事の補助制度があることを知っているか			
	(1) 知っている	11	24.4%
	(2) 知らない	5	11.1%
	無回答	29	64.4%
	計	45	100.0%
補強工事をしたか			
	(1) 補強工事をした	6	14.3%
	(2) 補強工事をしていない	4	9.5%
	無回答	32	76.2%
	計	42	100.0%

省エネの工夫	ごまかに照明のスイッチを切る、コンセントのスイッチを切るなど電気使用量を減らすようにしている。水を効率よい使用や、窓をごまかに開け閉めすることにも気を使っている。	回答数	構成比
省エネで日常生活において、どんな取り組みが大切だと思いますか(2つまで)			
(1)	ごまかに照明のスイッチを切る	81	33.1%
(2)	ごまかにコンセントのスイッチを切る	22	14.3%
(3)	シャワーなど水を効率よく使う	19	12.3%
(4)	カーテンやブラインドを利用する	15	9.7%
(5)	グリーンカーテンやスタレを立上げてあげる	8	5.2%
(6)	窓をごまかに開け閉めする	14	9.1%
	無回答	25	16.2%
	計	154	100.0%
あなたが家を建てるとしたら、どんな省エネの道りを重視しますか(2つまで)			
(1)	断熱材をしっかりと入れる	38	23.6%
(2)	ペアガラスにする	16	9.9%
(3)	風通しの良い道りにする	29	18.0%
(4)	木のふんばりを使った家にする	9	5.6%
(5)	効率の良い設備(空調 LED照明 給湯器)	27	16.8%
(6)	太陽光発電などの自然エネルギーを活用する	23	14.3%
	無回答	19	11.8%
	計	161	100.0%
新築住宅や住宅のリフォームにおいて、省エネ住宅と耐震住宅にすると100万円の補助や税制の優遇があることを知っていますか			
(1)	知っている	37	39.8%
(2)	知らない	43	46.2%
	無回答	13	14.0%
	計	93	100.0%
住宅の保全			
築50年以上の住宅について修理に費用がかかる、新しい家に住みたいなどの理由から取り壊したい方が目立つ。			
築50年以上の住宅は、すでに歴史的な価値がある建物です。あなたの住宅は築年数は			
(1)	築50年以上	9	9.7%
(2)	築50年未満又は持ち家でない	52	55.9%
	無回答	32	34.4%
	計	93	100.0%
築50年以上の場合、どのような対応をしますか			
(1)	取り壊したい	3	33.3%
(2)	これからは修理しながら住む	5	55.6%
	無回答	1	11.1%
	計	9	100.0%
取り壊したい方は、その理由は			
(1)	修理に費用がかかる	2	2.2%
(2)	使い勝手が悪い	0	0.0%
(3)	新しい家に住みたい	2	2.2%
(4)	同居の予定がある	0	0.0%
	無回答	89	85.7%
	計	93	100.0%
取り壊したい方は、その理由は			
(1)	修理に費用がかかる	2	2.2%
(2)	使い勝手が悪い	0	0.0%
(3)	新しい家に住みたい	2	2.2%
(4)	同居の予定がある	0	0.0%
	無回答	89	95.7%
	計	93	100.0%
歴史的建築物			
同郡の大族龍柏屋、藤枝の杉浦家が人気。			
志太地域であなたが残したい、お気に入りの建物は			
	大浜龍柏屋	6	
	田中城	2	
	杉浦家	6	
	花沢の里	1	
	徳津神社	1	
	藤田	1	
	小川龍科の墓	1	
	長谷川家長屋門	1	
歴史的景観			
同郡の街道、花沢の里、茶町(木町)通り、蓮華寺池公園、川越し街道が人気。			
志太地域であなたが残したい、すてきな町並みや景観は			
	同郡の街道	3	
	花沢の里	3	
	茶町(木町)通り	3	
	蓮華寺池公園	4	
	清手通り	1	
	白子通り	1	
	同郡山の土公園	1	
	旧東海道松並木	1	
	瀬戸川 金比羅山	2	
	志太車庫	1	
	島田東海道	1	
	青木の中央公園	1	
	地蔵橋夕景	1	
	山越し街道	1	
	川越し街道	3	

次年度スキルアップ委員会

2015年02月26日

2月24日、藤枝生涯学習センターで次年度、スキルアップ委員会を開きました。

出席者は委員11名と塩澤副会長予定者でした。

事前に委員と三役に、学習会【志太塾】の内容についてアンケートを実施し、19名から回答をいただいていたので順調に年間計画が決まりました。

会員の仕事は、設計事務所、工務店、大工、設備工事、製材所等、様々です。それぞれの持っているノウハウを互いに提供し合い業務に役立て、共にスキルアップしていくことが【志太塾】の目的です。次年度の【志太塾】に、多数の会員の皆様に参加されることを期待しています。